



学校だより

ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamariyaminami/>

平成27年4月6日

4月号

横浜市立釜利谷南小学校

校長 鈴木 秀一

ご入学・ご進級おめでとうございます

春爛漫。暖かな日差しに包まれて、校庭の桜も満開になりました。お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

4月1日付で釜利谷南小学校校長を拝命いたしました鈴木秀一と申します。平成元年に開校した新しく美しい校舎、校庭、そして学校周辺の風景に触れ、新鮮な気持ちで胸がいっぱいです。1日も早く釜利谷南小学校の風土・校風・地域に慣れ、溶け込みたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

46名の新1年生を迎えて、平成27年度がスタートしました。新年度を迎え、どの子も一つ上の学年になり「こんなことをがんばりたい。」「これができるようになりたい。」と張り切っているのではないのでしょうか。「今年はこれをがんばる。」という目標をたて、その目標に向かって努力をする児童を応援し、支援していきます。また、一人一人のよさと可能性を十分に発揮、伸長していかれるよう全職員で愛情をもって見守っていきます。

学校教育目標 合言葉は「友達を思いやり、友達とひびき合う心」

- 学び合う楽しさを知り、進んで問題解決に取り組む子（知）
- 人を思いやり、進んで行動する子（徳）
- 生命（いのち）を大切にし、健やかな体をつくる子（体）
- 進んでまちとかかわり、地域とともに生きる子（公）
- 人とふれあい、視野を広げていく子（開）

今年度も引き続きこの目標のもと、教職員一同、子どもたちを教え導いていきます。

今年度の人事異動では、田中校長先生のご退任を含めて5人の教員の離・退任があり、私を含めた5人の教員の着任がありました。教職員は入れ替わっても、釜利谷南小のよい伝統を引き継ぎ、繋いでいきます。これからも保護者・地域の皆様に愛される学校になるよう全職員で力を合わせ「チーム釜利谷南」として取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もこれまで同様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

横浜市教育委員会から「教職員の勤務実態へのご理解と改善策へのご協力について」（子どもとしっかり向き合う時間を確保するために）というプリントとあわせて横浜市PTA連絡協議会から「教職員の勤務実態と学校の取組へのご理解のお願い」というプリントが届いております。本校は昨年度より夏季休業中の学校閉庁日の設定には取り組んでおります。定時退勤日の設定についても取り組んでいかれるよう検討していきたいと思っておりますのでご理解をいただけますようお願い申し上げます。